

公立問2 対策関数編 1

()組 氏名 ()

1. 関数 $y = 2x^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
2. 関数 $y = 2x^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの y の増加量を求めなさい。
3. 関数 $y = 2x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。
 a , b の値を求めなさい。
4. 関数 $y = ax^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が 12 であった。
このとき、 a の値を求めなさい。
5. 関数 $y = ax^2$ が、点 $(2, 5)$ を通るとき、 a の値を求めなさい。

公立問2 対策関数編 1

1. 関数 $y = \textcircled{2}x^2$ について、 x の値が $\textcircled{1}$ から $\textcircled{3}$ まで増加するときの変化の割合

(計算)

x	1	3
y	2	18

 $\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{18 - 2}{3 - 1} = \frac{16}{2} = 8$

(公式) 変化の割合 = $(\textcircled{1} + \textcircled{3}) \times \textcircled{2} = 8$

2. 関数 $y = 2x^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの y の増加量を求めなさい。

(計算) 1. の表と同じなので、 y の増加量は $18 - 2 = 16$

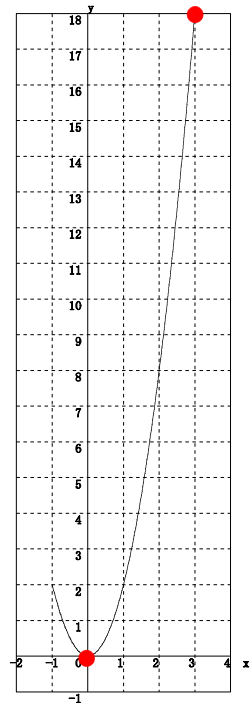
3. 関数 $y = 2x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。
 a, b の値を求めなさい。

x	-1	0	3
y	2	0	18

 \longleftarrow 表を書いて考える

グラフを書いて考える \Longrightarrow

$a = 0, b = 18$



4. 関数 $y = \textcircled{a}x^2$ について、 x の値が $\textcircled{1}$ から $\textcircled{3}$ まで増加するときの変化の割合が 12 のとき、 a の値を求めなさい。

(計算)

x	1	3
y	a	$9a$

 $\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{9a - a}{3 - 1} = \frac{8a}{2} = 4a$

(公式) 変化の割合 = $(\textcircled{1} + \textcircled{3}) \times \textcircled{a} = 4a$

$4a = 12 \quad a = 3$

5. 関数 $y = ax^2$ が、点 $(2, 5)$ を通るとき、 a の値を求めなさい。

$y = ax^2$ に、 $(2, 5)$ を代入して $5 = 4a \quad a = \frac{5}{4}$

公立問 2 対策関数編 2

()組 氏名 ()

1. 関数 $y = -x^2$ について、 x の変域が $-3 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。このとき、 a 、 b の値を求めなさい。
2. 関数 $y = -2x^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
3. x の値が 2 から 4 まで増加するとき、2 つの関数 $y = ax^2$ と $y = 5x$ の変化の割合が等しくなるような a の値を求めなさい。(14)
4. 関数 $y = 3x - 4$ のグラフで、 x の増加量が 6 のとき、 y の増加量を求めなさい。
5. 関数 $y = -\frac{1}{3}x^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。このとき、 a 、 b の値を求めなさい。

公立問2 対策関数編 2

1. (16) $a = -9, b = 0$

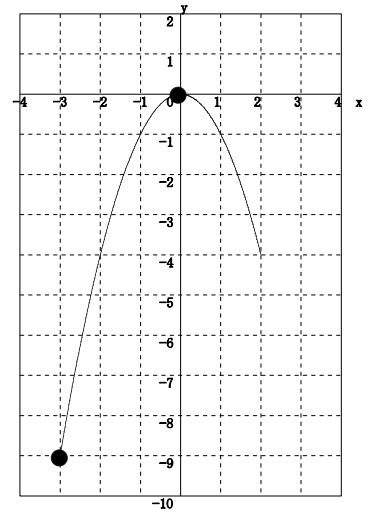
$$y = -x^2$$

x	-3	0	2
y	-9	0	-4

⇐ 表を書いて考える

グラフを書いて考える ⇒

y の変域は $-9 \leq y \leq 0$



2. (15) 変化の割合は -8

$y = (-2)x^2$ について, x の値が 1 から 3 まで増加するとき

(公式で) 変化の割合 = $(-2) \times (\text{span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1} + \text{span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3}) = -8$

(計算で) $y = -2x^2$

x	1	3
y	-2	-18

$$\text{変化の割合} = \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{-18 - (-2)}{3 - 1} = \frac{-16}{2} = -8$$

3. (14) $a = \frac{5}{6}$

x の値が 2 から 4 まで増加するとき、

$y = ax^2$ の変化の割合は公式で $(2 + 4)a = 6a \quad \dots \text{①}$

$y = 5x$ の変化の割合は一定なので $5 \quad \dots \text{②}$

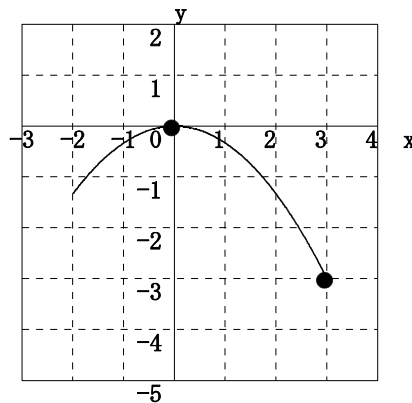
①と②が等しくなるので、 $6a = 5 \quad a = \frac{5}{6}$

4. 傾きが 3 より, x の増加量が 1 のとき, y の増加量は 3 なので
 x の増加量が 6 のとき, y の増加量は 18 となる

5. (24) $a = -3, b = 0$

関数 $y = -\frac{1}{3}x^2$

x	-2	0	3
y	- $\frac{4}{3}$	0	-3



公立問2 対策関数編 3

()組 氏名 ()

1. 関数 $y = -3x^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。 a, b の値を求めなさい。
2. 関数 $y = ax^2$ について、 x の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合が -15 であった。このとき、 a の値を求めなさい。
3. x の値が -3 から -1 まで増加するとき、2つの関数 $y = ax$ と $y = x^2$ の変化の割合が等しくなるような a の値を求めなさい。
4. 関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
5. y は x の 2 乗に比例し、 $x = 2$ のとき $y = 16$ である。 $x = -3$ のとき、 y の値を求めなさい。

公立問2 対策関数編 3

1. (13) $a = -12, b = 0$

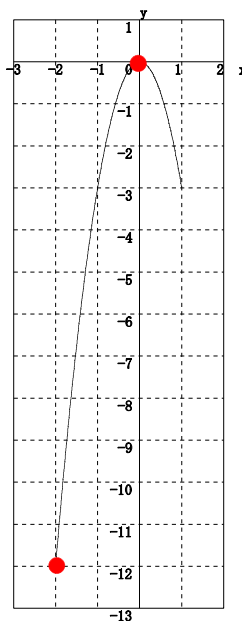
関数 $y = -3x^2$

x	-2	0	1
y	-12	0	-3

表を書いて考える

y の変域は $-12 \leq y \leq 0$ である。

グラフを書いて考える



2. (12) $a = -3$

関数 $y = a x^2$ について、 x の値が $\boxed{1}$ から $\boxed{4}$ まで増加するとき
 関数 $y = a x^2$ の変化の割合は(公式で) $(\boxed{1} + \boxed{4}) \times a = 5a$
 変化の割合が -15 なので、 $5a = -15$ $a = -3$

3. (10) $a = -4$

x の値が $\boxed{-3}$ から $\boxed{-1}$ まで増加するとき、

$y = ax$ の変化の割合は (一定なので)

$y = x^2$ の変化の割合は (公式で) $\{(\boxed{-3}) + (\boxed{-1})\} \times a = -4$... ①

(計算で)

x	-3	-1
y	9	1

 $\frac{1-9}{-1-(-3)} = \frac{-8}{2} = -4$... ②

①と②が等しいので $a = -4$

4. (7) 変化の割合は -3

$y = -\frac{1}{2} x^2$ について、 x の値が $\boxed{2}$ から $\boxed{4}$ まで増加するとき

(公式で) 変化の割合 = $-\frac{1}{2} \times (\boxed{2} + \boxed{4}) = -3$

(計算で)

x	2	4
y	-2	-8

 $\frac{-8-(-2)}{4-2} = \frac{-6}{2} = -3$

5. (4) $y = 36$

$y = ax^2$ に $x = 2, y = 16$ を代入して $16 = 4a$ より $a = 4$

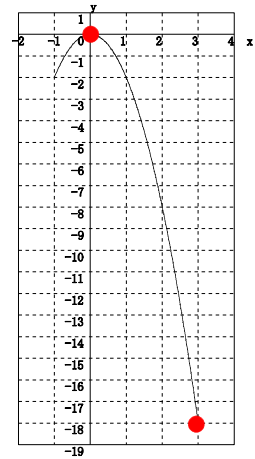
$y = 4x^2$ に $x = -3$ を代入して $y = 4 \times (-3)^2 = 36$

公立問2 対策関数編 4

()組 氏名 ()

1. 関数 $y = -2x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。
このとき、 a 、 b の値を求めなさい。
2. 関数 $y = ax^2$ について、 x の値が -3 から -1 まで増加するときの変化の割合が -12 であった。
このとき、 a の値を求めなさい。
3. 関数 $y = -x^2$ について、 x の変域が $-3 \leq x \leq a$ のとき、 y の変域が $-16 \leq y \leq b$ である。
このとき、 a 、 b の値を求めなさい。
4. x の値が 1 から 3 まで増加するとき、2つの関数 $y = ax^2$ と $y = 2x$ の変化の割合が等しくなるような a の値を求めなさい。
5. 関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

公立問2 対策関数編 4



1. (18) $a = -18, b = 0$

$y = -2x^2$ に $x = 3$ を代入して $y = -18$

x	-1	0	3	← 表を書いて考える
y	-2	0	-18	

グラフを書いて考える →

y の変域は $-18 \leq y \leq 0$

2. (17) $a = 3$

$y = a x^2$ について、 x の値が -3 から -1 まで増加するとき

(公式で) 変化の割合 = $\{(-1) + (-3)\} \times a = -4a$

(計算で) $y = ax^2$

x	-3	-1	$\frac{a-9a}{-1-(-3)} = \frac{-8a}{2} = -4a$
y	$9a$	a	

$-4a = -12$ より $a = 3$

3. (11) $a = 4, b = 0$

$y = -x^2$

x	-3	0	a
y	-9	0	-16

y の最小値が -16 となるのは $x = \pm 4$
 x の最小値が -3 なので $x = 4$ となる

4. (8) $a = \frac{1}{2}$

x の値が 1 から 3 まで増加するとき

$y = 2x$ の変化の割合は

$y = a x^2$ の変化の割合は(公式で) $(1 + 3) \times a = 4a$... ①

(計算で) $y = ax^2$

x	1	3	$\frac{9a-a}{3-1} = \frac{8a}{2} = 4a$
y	a	$9a$	

... ②

①と②が等しいので $4a = 2$ より $a = \frac{1}{2}$

5. (22) 変化の割合 - 3

$y = \left(-\frac{1}{2}\right)x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するとき

(公式で) 変化の割合 = $(2 + 4) \times \left(-\frac{1}{2}\right) = -3$

(計算で)

x	2	4	$\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{-8 - (-2)}{4 - 2} = \frac{-6}{2} = -3$
y	-2	-8	

公立問2 対策関数編 5

()組 氏名 ()

1. 関数 $y = -x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。
 a 、 b の値を求めなさい。
2. 関数 $y = ax^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が 8 である。
このとき、 a の値を求めなさい。
3. 関数 $y = 3x^2$ について、 x の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。
4. x の値が 1 から 3 まで増加するとき、2つの関数 $y = ax^2$ と $y = 3x$ の変化の割合が等しくなるような a の値を求めなさい。
5. 関数 $y = -3x^2$ について、 x の値が -4 から -1 まで増加するときの y の増加量を求めなさい。

公立問2 対策関数編 5

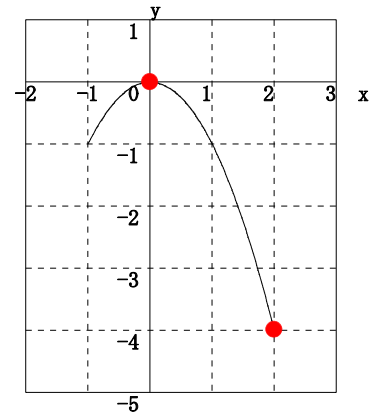
1. (9) $a = -4, b = 0$

$$y = -x^2$$

x	-1	0	2
y	-1	0	-4

← 表を書いて考える

グラフを書いて考える



2. (5) $a = 2$

$y = a x^2$ について、 x の値が $\boxed{1}$ から $\boxed{3}$ まで増加するとき

(公式で) $(\boxed{1} + \boxed{3}) \times \textcircled{a} = 4a$

(計算で) $y = ax^2$

x	1	3
y	a	$9a$

 $\frac{9a-a}{3-1} = \frac{8a}{2} = 4a$
 $4a = 8$ より $a = 2$

3. (3) 変化の割合は 15

$y = \textcircled{3} x^2$ について、 x の値が $\boxed{1}$ から $\boxed{4}$ まで増加するとき

(公式で) $(\boxed{1} + \boxed{4}) \times \textcircled{3} = 15$

4. (19) $a = \frac{3}{4}$

x の値が $\boxed{1}$ から $\boxed{3}$ まで増加するとき、

$y = 3x$ の変化の割合は、(一定なので) 3 ... ①

$y = \textcircled{a} x^2$ の変化の割合は、

(公式で) $(\boxed{1} + \boxed{3}) \times \textcircled{a} = 4a$

(計算で) $\frac{x}{y} \begin{array}{|c|c|c|} \hline 1 & 3 & \\ \hline a & 9a & \\ \hline \end{array}$ 変化の割合 $= \frac{9a-a}{3-1} = \frac{8a}{2} = 4a$

} ... ②

①と②が等しくなるので $4a = 3$ を解いて $a = \frac{3}{4}$

5. y の増加量は 45

$$y = -3x^2$$

x	-4	-1
y	-48	-3

$$\begin{aligned} y \text{ の増加量} &= -3 - (-48) \\ &= -3 + 48 \\ &= 45 \end{aligned}$$

公立問 2 対策関数編 6

()組 氏名 ()

1. 関数 $y = 2x^2$ について、 x の値が -1 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。
2. 関数 $y = ax^2$ において、 x の値が 1 から 3 まで増加したとき y の値は 4 増加した。
このとき、 a の値を求めなさい。
3. 関数 $y = ax^2$ について、 x の値が -4 から -1 まで増加するときの変化の割合が 2 であった。
このとき、 a の値を求めなさい。
4. 関数 $y = ax^2$ のグラフが点 $(\sqrt{5}, -10)$ を通るとき、 a の値を求めなさい。
5. 関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が $-4 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。
このとき、 a , b の値を求めなさい。

公立問2 対策関数編 6

1. (1) 変化の割合は 6

関数 $y = 2x^2$ について、 x の値が -1 から 4 まで増加するときの変化の割合

x	-1	4	公式で $(-1 + 4) \times 2 = 6$
y	2	32	

2. (57) $a = \frac{1}{2}$

関数 $y = ax^2$ において、 x の値が 1 から 3 まで増加したとき y の値は 4 増加した。

x	1	3	y の値の増加量は $9a - a = 8a$ $8a = 4$ を解いて $a = \frac{1}{2}$
y	a	$9a$	

3. (20) $a = -\frac{1}{3}$

$y = (a)x^2$ について、 x の値が -4 から -2 まで増加するとき

(公式で) 変化の割合 = $\{(-4) + (-2)\} \times (a) = -6a$

(計算で)

x	-4	-2	変化の割合 = $\frac{4a - 16a}{-2 - (-4)} = \frac{-12a}{2} = -6a$
y	$16a$	$4a$	

$-6a = 2$ を解いて $a = -\frac{1}{3}$

4. $a = -2$

$y = ax^2$ に $(\sqrt{5}, -10)$ を代入して

$-10 = 5a$

$a = -2$

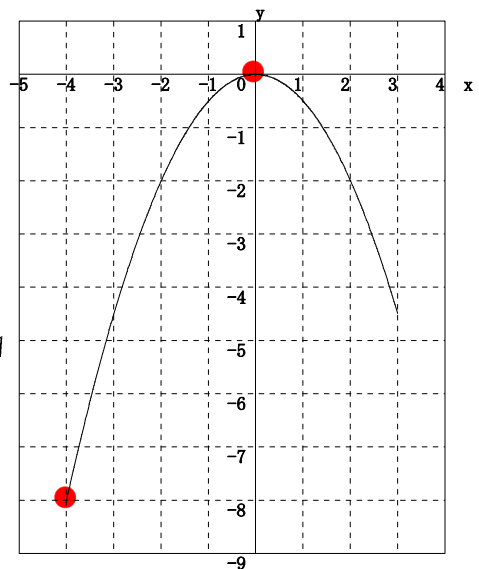
5. (21) $a = -8, b = 0$

$y = -\frac{1}{2}x^2$

x	-4	0	3	← 表を書いて考える
y	-8	0	-4.5	

グラフを書いて考える

$y = -\frac{1}{2}x^2$ に $x = -4$ を代入して $y = -8$



公立問2 対策関数編 7

()組 氏名 ()

1. 関数 $y = x^2$ について、 x の値が -4 から -1 まで増加するときの変化の割合を求めよ。
2. 関数 $y = ax^2$ について $x = 2$ のとき $y = 8$ である。 $x = -3$ のとき、 y の値を求めよ。
3. 関数 $y = \frac{1}{3}x + 3$ について、 x の変域(定義域)が $0 \leq x \leq 7$ であるときの y の変域(値域)を求めよ。
4. 関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が $-4 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域を求めなさい。
5. 関数 $y = ax^2$ について、 x の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合が -2 であった。このとき、 a の値を求めなさい。

公立問2 対策関数編 7

1. (63) 変化の割合は -5

$y = 1x^2$ について、 x の値が -4 から -1 まで増加するときの変化の割合

(公式で) $(-4 \quad -1) \times 1 = -5$

2. (60) $y = 18$

$y = ax^2$ に $x = 2$, $y = 8$ を代入して $8 = 4a \quad a = 2$

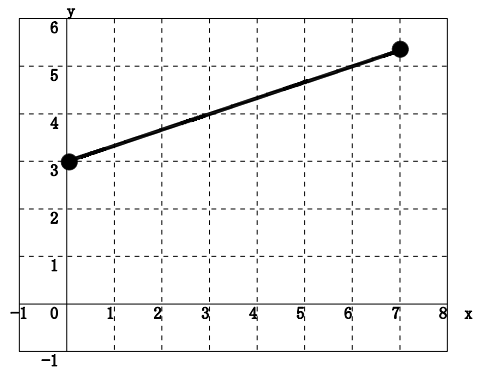
$y = 2x^2$ に $x = -3$ を代入して $y = 2 \times (-3)^2 = 18$

3. (61) $3 \leq y \leq \frac{16}{3}$

$y = \frac{1}{3}x + 3$ に、

$x = 0$ を代入して $y = 0 + 3 = 3$

$x = 7$ を代入して $y = \frac{7}{3} + 3 = \frac{16}{3}$



4. (6) $0 \leq y \leq 8$

$y = \frac{1}{2}x^2$

x	-4	0	2
y	8	0	2

y の変域は $0 \leq y \leq 8$

5. (23) $a = -\frac{2}{5}$

$y = ax^2$ について、 x の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合が -2

(公式で) $(1 \quad 4) \times a = -2$ より $5a = -2 \quad a = -\frac{2}{5}$

(計算で) $y = ax^2$

x	1	4
y	a	$16a$

変化の割合 = $\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{16a - a}{4 - 1} = \frac{15a}{3} = 5a \quad 5a = -2 \quad a = -\frac{2}{5}$

公立問2 対策関数編 8

()組 氏名 ()

1. 関数 $y = -4x^2$ において、 x の変域(定義域)が $-3 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域(値域)を求めよ。
2. y は x の 2 乗に比例し、 $x = 2$ のとき $y = 12$ です。このとき、 y を x の式で表しなさい。
3. 関数 $y = ax^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域は $0 \leq y \leq 12$ である。このとき、 a の値を求めなさい。
4. 関数 $y = 3x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。
5. 関数 $y = x^2$ と $y = 3x + 10$ のグラフの交点の座標を求めなさい。

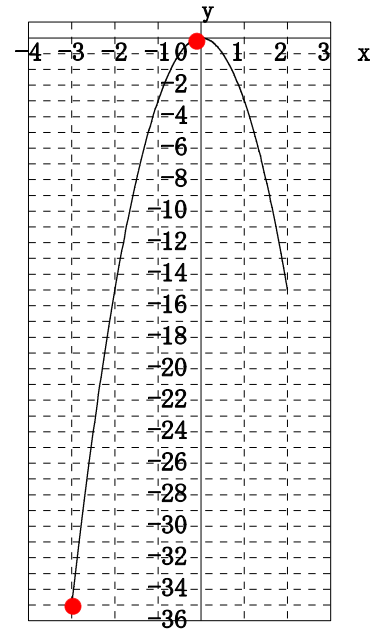
公立問2 対策関数編 8

1. (59) $-36 \leq y \leq 0$

$$y = -4x^2$$

x	-3	0	2	← 表を書いて考える
y	-36	0	-16	

グラフを書いて考える



2. (10埼玉) $y = 3x^2$

y は x の 2 乗に比例するので、関係式は $y = ax^2$ となる。

$x = 2, y = 12$ を $y = ax^2$ に代入すると

$$12 = 4a \quad a = 3$$

3. (10長野) $a = 3$

x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域は $0 \leq y \leq 12$

x	-2	0	1
y	12	0	

$$y = ax^2 \text{ に, } x = -2, y = 12 \text{ を代入して} \quad 12 = 4a \quad a = 3$$

4. (61) 変化の割合は 18

$y = 3x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合

(公式で) $(2 + 4) \times 3 = 18$

5. (5, 25), (-2, 4)

$y = x^2$ と $y = 3x + 10$ を連立方程式として解く

$$x^2 = 3x + 10$$

$$x^2 - 3x - 10 = 0$$

$$(x - 5)(x + 2) = 0 \quad x = 5, -2$$

$$x = 5, -2 \text{ を } y = x^2 \text{ に代入} \quad x = 5 \text{ のとき, } y = 25$$

$$x = -2 \text{ のとき, } y = 4$$

1. 関数 $y = ax^2$ について、次の問いに答えよ。

(ア) $a = 1$ とするとき、 x の値が 3 から 5 まで変化するときの y の値の増加量はいくらか。

(イ) x の値が -2 から 1 まで変化するとき、 x の増加量に対する y の増加量の割合が 6 である
とすると、 a の値はいくらか。

2. 2次関数 $y = ax^2$ について、次の問いに答えよ。

(ア) この関数のグラフが、点 $(2, 2)$ を通るとき、 a の値を求めよ。

(イ) $a = 1$ で x の変域 (定義域) が、 $-1 \leq x \leq 3$ のとき、 y の最大値、最小値を求めよ。

3. 2直線 $x + y = 6$, $x + ay = -6$ が直線 $y = 2x$ 上で交わるとき、 a の値を求めよ。

公立問2 対策関数編 9

1. (50)

(ア) y の値の増加量は 16

$a = 1$ なので、 $y = x^2$

x	3	5
y	9	25

y の値の増加量 = $25 - 9 = 16$

(イ) $a = -6$

$y = ax^2$

x の増加量に対する y の増加量の割合は変化の割合のこと

x	-2	1
y	$4a$	a

(公式で) 変化の割合は $(-2 + 1)a = -a$

$$-a = 6$$

$$a = -6$$

2. (51)

(ア) $a = \frac{1}{2}$

$y = ax^2$ に $(2, 2)$ を代入して

$$2 = 4a$$

$$a = \frac{1}{2}$$

(イ) 最大値 9, 最小値 0

$a = 1$ なので、 $y = x^2$

x	-1	0	3
y	1	0	9

y の変域は $0 \leq y \leq 9$

3. (55) $a = -2$

3 直線 $x + y = 6$, $x + ay = -6$, $y = 2x$ が同じ点で交わるので式が分かっている 2 直線の式で連立方程式を立て、座標を求める。

$$\begin{cases} x + y = 6 & \dots \text{①} \\ y = 2x & \dots \text{②} \end{cases} \quad \begin{array}{l} \text{②を①に代入して} \\ x + 2x = 6 \\ 3x = 6 \\ x = 2 \end{array}$$

$x = 2$ を②に代入して $y = 4$ 交点の座標は $(2, 4)$

$(2, 4)$ を $x + ay = -6$ に代入して

$$2 + 4a = -6$$

$$4a = -8$$

$$a = -2$$